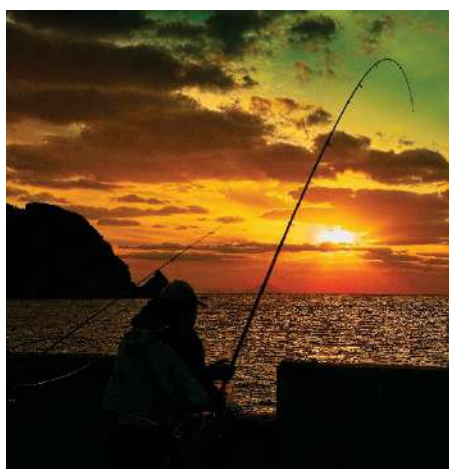


安心・安全なまちで、ゆとりのある生活を自由に楽しむ

はまだ暮らし



はまだ
暮らし

ふるさとに
したくなるまち

浜田市

暮らしやすい ほどよいまち 浜田市

都市・生活基盤と自然環境が調和するまち

浜田市には、国に誇れる海、山などの美しい自然と、石見神楽やユネスコの無形文化遺産に記載された石州半紙などの伝統文化、海水浴場、しまね海洋館アクアスなど豊かな自然を活かした観光資源があります。また、高速道路や港湾などの都市基盤や大学、美術館をはじめとする教育文化施設が充実した、人と文化と自然の調和のとれた島根県西部の中核都市です。

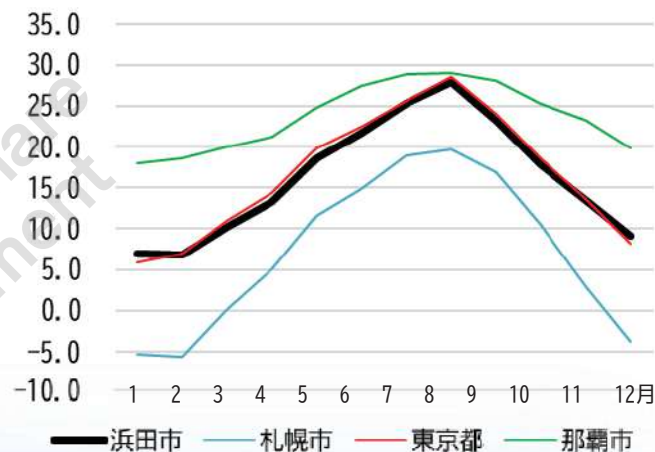


温暖で過ごしやすいまち

日本海側で「寒い」イメージがあるかもしれませんが、気候は穏やかで、気温は1年をとおして東京都と変わりません。

冬は、沿岸部に位置する市街地では雪が降っても積もることはほとんどありません。一方で、広島県境の山間部では、20～30cm程度の雪が年に数回積もりませんが、早朝から主要道路を中心に除雪するため、交通機関が麻痺するようなことはありません。

気温（2018年～2020年平均）



移住の先輩から

「はまだ暮らし」で“不自由さ”も楽しむ

内畠 秀樹さん、良子さん 夫婦
東京都から移住（2020年）

～2019年 妻が勤続30年で円満退職
移住への想いが一層強くなる。

2020年9月～11月
浜田で空き家物件を内見
浜田への新たな生活に向けた準備
と東京での生活の整理を始める。

2020年12月 浜田に移住！

妻の故郷で暮らす



妻が長年「人生の最後は島根県で暮らしたい」と希望していました。私も、その想いを実現させたいと思うようになる中、浜田で暮らす妻の母親のことや、子ども達の結婚や妻の退職など人生の節目が重なり、浜田市への移住を決意しました。

適度な近所付き合いが心地よい

東京にいる時は、隣近所に誰が住んでいるのか分からない状況でした。浜田では、ご近所の方と出会うと、立ち話でいろいろなことを教えてもらいます。この適度な距離感が、私達世代にはとても合っています。

静かで安全なまちだと感じています

毎朝町内を散歩するのですが、とても静かです。移住前に調べたことですが、浜田市は凶悪犯罪がほとんどないですね。実際に、移住後も安全なまちだと感じています。大型スーパーや病院などにも歩いて行きます。車社会のせいか、あまり歩いている人がいませんね。でも、見られているという気配は何となく感じています。



↑2階からの眺めがお気に入り
手づくり衣装を孫に着せる→



“状態の良い中古物件”がお勧め！

東京では分譲マンションに暮らしていました。移住を決断して、マンションの売却と浜田で住居を購入することを同時に行ったため、かなりハードでした。今考えても、よくやったなと思っています。

住居を決めるために、何回も浜田市に足を運びました。その際、市の職員の方には住宅だけではなく生活環境を案内していただいたおかげで、浜田での生活が何となくイメージでき、とても助かりました。

移住後、新しい生活が少し落ち着いてからは、自分で壁を塗ったり、手すりを付けるなど、DIYをして楽しんでいます。

自分たちで思い切り好きなようにDIYできる。このことが、中古物件ならではの魅力だと感じています。私は、移住するなら“状態の良い中古物件”をお勧めします。

生活の変化を楽しんでいます



東京では公共交通機関が便利でしたが、浜田では歩いて目的地に向かいます。歩くことで、浜田のまちのことがよくわかります。

また、東京には定期的に集まる友達も多くいましたが、浜田ではそうはいかない。少し寂しい気もしますが、今はSNSですぐに繋がることができますからね。一見、不自由に感じることも、楽しんで過ごそうと思っていますよ。

コロナ感染症がもう少し落ち着いたら、友人をこちらに招きたいと思っています。

よくわかる！「はまだ暮らし」

Q 医療体制について知りたいです。

A 浜田市には、島根県西部地区の基幹病院として病床数が365床ある「浜田医療センター」があります。浜田医療センターでは、夜間診療やドクターヘリによる搬送など、24時間体制で患者の受入れを行っており、地域の救急医療を担っています。
また、市内には約50の病院・医院・診療所があります。
日曜日・祝日には、休日応急診療所を開設しています。
このように、医師会と浜田医療センターが連携していますので、医療体制は安心です。

Q ご近所付き合いが心配です。

A 浜田市の自治会加入率は約80%で、都会地に比べると、地域やご近所とのつながりは強い方だと思います。
また、地域では美化活動や運動会、お祭りなどの行事もあります。なかには、月に1回の集金常会があるところも。日頃から地域で助け合って暮らしているため、移住者に限らず、自然と周りの人の状況を気にかけています。
最初は戸惑うこともあるかもしれませんが、あいさつを交わたり、行事に参加してみると、いつの間にか地域に溶け込んでしまうものです。

Q 生活の中で困ったときに、お願いできる場所がありますか。

A 生活を応援する活動やサービスの情報を掲載している、「浜田市高齢者お役立ち情報（ちょこプラ）」を活用してください。買い物支援や、高齢者サロン、ペットのケアをしてくれるところなど、生活の中であったら便利な情報がまとめられています。



Q 自家用車が必要ですか。

A 浜田市は市域が広く、公共交通事情は地域により若干異なります。
鉄道や路線バスのほかに、市営バスや予約型乗合タクシーもありますが、山間地域は運行便数が減りますので、自家用車があると便利です。

Q 運転免許を自主返納しており、車の運転ができません。

A 浜田市に住所があり、年度末時点で70歳以上の方に敬老乗車券を販売・無料交付します。
市内公共交通機関を実質半額または無料で利用できる、とてもお得な乗車券です。買い物や通院などにご活用ください。

暮らしのプチ自慢！

交通事故発生件数、死傷者の
少なさ全国第1位（島根県）



一般診療所の数
全国第2位（島根県）



釣り人が多い！ランキング
全国第3位（島根県）



日本美肌県ブランプリ
獲得回数全国第1位（島根県）



浜田市地域政策部定住関係人口推進課

〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地

TEL：0855-25-9511 メール：teiju@city.hamada.lg.jp

浜田市移住・定住情報サイト

「はまだ暮らし」はこちら

